

やさしさ、あたたかさを発信!



南阿蘇社協だより



写真は、日赤防災ボランティア初級研修会
ハイゼックスでの炊き出し訓練の様子
(関連記事 P5)

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会
TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317
<http://www.asoyamabiko.hinokuni-net.jp/minamiaso/>

No.72

平成30年.9.28
発行

シルバー人材センターの仕組み

発注者

家庭・企業・公共団体等



会員

仕事の発注にあたって

- 公益な団体ですので、収益を目的にしていません。安心して仕事をお任せいただけます。
- 仕事は、センターが責任を持って完成または遂行いたします。
- 会員は、臨時的かつ短期的な就業を条件にしていますので、ひとりの会員が長期にわたる就業はしておりません。ただし、特別な知識、技能を必要とする仕事については、継続的に就業することもできます。
- 事業所の社員と混在して就業することや、発注者の指揮命令の下で就業する仕事は、お引き受けしておりません。
- 高齢者の就業ですので、危険・有害な作業を内容とする仕事は、お引き受けしておりません。

仕事の発注／契約金の支払い

仕事の発注／契約内容の履行

シルバー人材センター

希望する職種の登録

仕事の提供・就業

配分金の支払い

入会を希望される方は

- 原則60歳以上の健康で働く意欲のある方
- シルバー人材センターの趣旨に賛同していただいた方
- 入会説明を受け、入会申込書を提出した方
- 定められた会費を納入していただける方

会員がシルバー人材センターで働く場合は

- 会員は、「自主・自立、共働・共助」の理念のもとに、自分の体力・能力、希望に応じて働くことができます。
- 会員は、シルバー人材センターから請負または委任の形式により仕事を引き受けます。
- 会員は、公平な就業機会を得るため、通常、ローテーションにより就業します。
- 会員は、引き受けた仕事を完成または遂行し、その仕事の内容によって配分金を受け取ります。



興味のある方はお気軽にご相談ください

南阿蘇村シルバー人材センター TEL : 0967-67-0294

南阿蘇村シルバー人材センター

元気に仕事してみませんか

からのお知らせ

あなたの豊かな知識と経験を
社会のため、誰かのために
活かしてみませんか



会員不足のため 会員大募集中

入会できる方

- ◎原則として村内在住で60歳以上の健康で働く意欲のある方。
- ◎センターの趣旨に賛同していただける方。
年会費・入会費 各1,000円

シルバー人材センターとは？

国の法律に基づき、高齢者にふさわしい地域社会に密着した臨時的かつ短期的、またはその他の軽易な仕事を一般家庭、企業、公共団体等から請負または、委任により引き受け、それぞれに合った仕事を会員に提供することにより生きがいの充実、福祉の増進を図り活力ある地域社会づくりに貢献していただくというものです。

平成29年度実績

受注件数	224件
受注契約額	4,782,616円
就業実人員	15人
就業延人数	878人
主な受注内容	草刈り・草取り・清掃

自分にあつた「仕事」を
たのしみながら…

社会参加

仲間作り

健康維持

追加収入



日赤防災ボランティア 初級研修会を開催しました

防犯の
力
つなぐ



参加された皆さん

平成30年9月7日(金)久木野総合福祉センターにおいて、災害時に支援活動を行うボランティアの育成を目的に「日赤防災ボランティア初級研修会」を開催しました。日赤熊本県支部竹下美子先生の指導のもと21名の方が参加され、ハイゼックス(災害救助用炊飯袋)を使用しての炊き出し訓練、心肺蘇生法やAEDの使用法など、いざというときに役立つ知識を得ることができました。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。いざという時の備えとなるよう、この研修会で学ばれたことを今後、地域の中で役立てていただきたいと思います。



日赤熊本県支部
竹下美子 先生



心肺蘇生法の様子



ハイゼックス(災害救助用炊飯袋)とは…
災害発生時、水や食料品など不十分の時、災害現場や避難所等でハイゼックスを使った非常用の炊き出しご飯が役に立ちます。一度に大量にでき、貴重な水を大量に使用できない災害時には、とても有効な炊き出し方法です。

いざという時に備える。

炊き出し訓練の様子



参加された方の感想

- 災害はいつ起こるかわからないので、平常時から備えや訓練をしておくことが大事だと改めて感じた。心肺蘇生法やAEDの使用法も昔とはやり方も変化している為、今回参加して再確認ができたのもよかった。ハイゼックスは便利であり、知ることができてよかった。
- 炊き出しで使ったハイゼックスはとても便利だなと思った。一次救命処置は昨年体験したが、忘れていたことも多かったため、今回また体験できてよかった。今日の研修を今後活かしていきたい。
- 炊き出し訓練をして、改めてハイゼックスの便利さがわかった。来年の自主防災訓練でハイゼックスの炊き出し訓練も取り入れて、地域で活かしていきたい。
- 全国各地で様々な自然災害が起きている中、改めてボランティアの大切さを知った。炊き出し訓練、心肺蘇生法など知っておくことは大事で、とても勉強になった。また次回も参加したい。

日本赤十字会費募集にご協力いただきありがとうございました。

平成30年度日本赤十字の会費募集につきましては、村民の皆様の温かいご理解とご協力ありがとうございました。納めて頂きました会費は、幅広く展開されております日本赤十字社の各種事業に充てられます。

○平成30年度日赤活動資金実績表

白水地区	特別会員	普通会員	人数計	合計額
両併一		108	108	54,000
両併二		72	72	72,000
両併三		17	17	17,000
白川		167	167	167,000
吉田一	1	133	134	88,450
吉田二		84	84	53,000
吉田三		117	117	117,000
一関一	1	93	94	67,000
一関二		39	39	38,000
中松一		97	97	96,500
中松二		73	73	71,000
中松三		115	115	114,500
合計	2	1,115	1,117	955,450

長陽地区	特別会員	普通会員	人数計	合計額
東下田	1	105	106	110,000
下田		70	70	68,000
加勢		52	52	52,000
川後田		37	37	37,000
喜多		86	86	86,000
栃木	1	60	61	54,500
袴野		14	14	14,000
長野		92	92	92,000
乙ヶ瀬		50	50	50,000
沢津野		30	30	18,000
黒川	1	33	34	35,000
下野		142	142	94,500
立野		100	100	50,000
新所		66	66	66,000
赤瀬		6	6	6,000
立野駅	1	22	23	24,000
合計	4	965	969	857,000

久木野地区	特別会員	普通会員	人数計	合計額
第1駐在		58	58	57,500
第2駐在	7	42	49	56,000
第3駐在	1	72	73	72,000
第4駐在	4	76	80	86,000
第5駐在	4	85	89	93,000
第6駐在		38	38	33,000
第7駐在	1	90	91	92,000
第8駐在	3	110	113	116,000
第9駐在		35	35	35,000
合計	20	606	626	640,500

総合計	特別会員	普通会員	人数計	総計
	26	2,686	2,712	2,452,950

¥2,452,950

日赤南阿蘇村分区では、ケガや救急の時に役立つ正しい応急手当の方法などを学ぶ「救急法」や、健康増進や介護予防などの知識と技術を学ぶ「健康生活支援講習会」、災害を想定して行う「防災ボランティア研修会」、子どもに起こりやすい、発熱・けいれん等の症状に対する予防と手当の仕方などを学ぶ「幼児安全法」などの赤十字講習会を開催しています。このような事業は皆様から寄せられました社資により行われております。

開催する日程などは、社協だよりやホームページ、防災無線でお知らせいたしますので、ぜひご参加ください。

〈講習会の様子〉



健康生活支援講習会



救急法



幼児安全法



私の生きがい



インタビュー

吉田二区
中村 スマ子さん
大正11年1月27日(95歳)

◎元気の秘訣は何ですか？
週に二回デイサービスに行き、みんなと話したり、歌ったりすることです。家におるときは、パッチワークをしています。小さいのは難しいけど、いろんな作品に取り組んでいます。
◎楽しみは何ですか？
◎お盆や正月に孫ひ孫が来て遊んだり、お話ししたりすることがとても楽しみです。
☆二番の元気の秘訣は、家族がよくしてくれるからです。みんなから支えられて、とても幸せですと、笑顔いっせいのお話を聞かされた。

デイサービスコーナー ミニミニ夏祭りを開催しました!

デイサービス利用者の皆さんが楽しみにしておられる毎年恒例の「ミニミニ夏祭り」。

今年は、南阿蘇エイサー隊、はなみずき会による踊りや二胡演奏、大阿蘇名水子ども太鼓など、たくさんのボランティアさんで夏祭りを盛り上げていただき楽しい時間を過ごされました。



夏の福祉体験 児童・生徒のワークキャンプ事業

やさしさや思いやりの心を学ぶ。

小・中学生が福祉施設で利用者との交流や介護などを体験するワークキャンプ事業を夏休みを利用して実施しました。村内の小・中学校から130名が参加しました。

お年寄りや障がいのある方々のお話相手やお世話等の体験を通して、人と人の関わりあいの大切さ、やさしさや思いやりの心を学びました。



やさしさ証明
参加された生徒さんに渡しました。



ボランティア体験を行った施設

- *特別養護老人ホーム「水生苑」
- *リハセンター「ひばり」
- *特別養護老人ホーム「陽ノ丘荘」
- *南阿蘇ケアサービス
- *南阿蘇村社会福祉協議会

ご協力ありがとうございました

生活困窮者自立相談支援事業

「生活のこと」「仕事のこと」困りごとで悩んでいませんか？

相談無料

対象の方：南阿蘇村にお住まいで、生活に不安を抱えている方
被災された方で仮設住宅、みなし仮設住宅にお住まいの方も
お気軽にご相談ください。



お気軽にお電話ください



仕事

仕事をする自信がない
仕事が見つからない

お金

借金を何とかしたい
家賃などが払えない

生活

住むところがない
頼る人がいない

まずは困りごとをお聞かせください。
窓口の相談員と一緒に考え、専門の機関・団体と連携しながら一人ひとりの状況に合わせた支援を行います。
秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。
ご家族など、まわりの方からのご相談でも受付します。

連絡先

南阿蘇村社会福祉協議会

☎67-0294

総合相談窓口まで 月～金曜日(祝日、年末年始を除く) 午前9時～午後5時

この相談窓口は、平成27年4月に施行された「生活困窮者自立支援法」に基づき、熊本県社会福祉協議会からの委託により南阿蘇村社会福祉協議会が事業を受託して行っております。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金のお願い

今年も全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が10月1日～12月31日までの3か月間にわたり展開されます。赤い羽根共同募金は、事前に使いみちの計画を立ててから募金を行う、計画募金です。皆様から寄せられた募金は、翌年度、地域配分金として社会福祉協議会へ配分され、南阿蘇村の地域福祉事業に役立てられます。

平成29年度
実績額
3,526,289円

平成30年度地域配分
(南阿蘇村社協への配分) 2,905,289円

平成30年度広域配分
(県下の民間福祉団体への配分) 621,000円

▼南阿蘇村では共同募金配分金で下記の事業を行っています▼

- ・社協だよりの発行(年6回)
- ・みなみあそボランティアまつりの開催
- ・福祉運動会の開催
- ・一人暮らし高齢者の泊まりがけサービス事業
- ・一日親子ふれあい事業



今年の南阿蘇村の目標額は **3,200,000円**です。
今年も皆様の温かいご協力をよろしくお願いします。



第11回 みなみあそボランティアまつりを開催します

ボランティア活動や福祉への理解を深める場として「第11回みなみあそボランティアまつり」を開催します。ボランティア体験発表や講演会、災害炊き出し訓練、模擬店、お楽しみ抽選会などさまざまな催しを予定しています。

- ★日時 平成30年11月11日(日) 午前9:30～
- ★会場 久木野総合福祉センター
- ★講演会 講師/大田黒 浩一 氏
- ★主催 南阿蘇村ボランティア連絡協議会、南阿蘇村社会福祉協議会

【内容】 講演会/ボランティア体験発表/筋肉バランス測定コーナー
展示コーナー/災害炊き出し訓練/アトラクション/バザー
お楽しみ抽選会など

皆さんの参加を
お待ちしております。

●バザー用品募集●

バザーを実施しますので、ご家庭に眠っている生活雑貨・日用品などありましたらご協力お願い致します。

※衣類は受け付けておりません。

- 持ち込み場所 久木野総合福祉センター
- 連絡先 南阿蘇村社会福祉協議会(67-0294)

あとかき



秋も深まりましたね。

空は澄み渡り、空気も心地よく過ごしやすい季節です。

秋は、行事が多く、体育祭や文化祭等の大きなイベントも多く各地で秋祭りが盛大に行われる季節でもあります。秋本番となる10月は、天高く馬肥ゆる秋ともいわれるよう、秋に収穫される様々な旬の味覚が楽しめる時期でもあります。実りの秋には、美味しいものがたくさんあります。様々な秋を満喫しましょう。

みんなみんなの みなみちゃん